



福岡赤十字病院

日本赤十字社

退任のご挨拶

私は平成27年3月末をもって福岡赤十字病院を退職いたしました。平成7年4月1日に循環器科設立に伴って九州大学循環器内科より5名の仲間と共に赴任し、旧西病棟（現在の北病棟）に開設されたCCU6床を中心に24時間体制での循環器診療を開始しました。平成24年5月には新棟が竣工し、CCU/ICU20床に拡張した急性期病院の一翼を担って診療に従事していますが、この20年間大きく変貌した医療界にあって地域の診療所・病院の先生方から一貫したご支援を得て無事に勤めを完遂することが出来ました。また、平成13年には南区の先生方とサザンハートカンファレンスを立ち上げ症例検討を行ってきましたが現在まで継続させていただき有難うございます。今後とも病診連携を通じて変わらぬご支援を賜りますようお願いしてご挨拶いたします。長い間有難うございました。



稲生 副院長

就任のご挨拶

4月1日付けで副院長兼循環器内科部長を拝命いたしました。昭和54年に大学を卒業して以来、主として循環器病学の臨床に携ってまいりました。平成7年に福岡赤十字病院に赴任して以来、循環器救急疾患を中心とした急性期医療を行うと同時に、超音波、核医学、CT等の診断モダリティの構築に努めてまいりました。医療環境が厳しさを増す中、地域に密着した医療を行うことが当院の責務と考えております。医療の原点である患者さんを思う心を見失うことなく進んでいきたいと考えていますので、どうぞよろしくご支援お願いいたします。



目野 副院長

就任のご挨拶

この度、薬剤部長を拝命いたしました。超高齢社会の到来を迎え医療環境が激変するなか、病院薬剤師は、医薬品の適正使用に基づき個々の患者さんに対して安全で最適な薬物療法を提供すること、医療の安全を確保することを基本的使命としています。さらに、数多いチーム医療への積極的な取組みに加え、多様化する病棟業務の定着に取り組んでいます。病棟だけでなく、外来を含めた「薬あるところ」での質の高い薬剤業務を展開し、患者さん及び他の医療スタッフから評価される客観的な臨床的アウトカムを引き出すことが求められていると考えます。そして、病院や地域と連携し患者さんの治療をシームレスにサポートすることに努めていきます。どうぞ皆様のご協力、ご指導をよろしくお願い申し上げます。



藤永 薬剤部長

専
門
外
来

助産師外来

当院では、平成6年より「助産師外来」を始め、その名称や内容を少しずつ変えながら運営しています。助産師がその専門性を活かし、リスクの少ない妊婦さんが主体的に妊娠・分娩に臨めるようにサポートすることなどを目的に開設しました。

妊娠20週ごろまでの妊婦健診を医師が行い、それ以降の妊婦健診を専従助産師が行います。医師と同じように超音波検査も実施しますが、妊婦さんとゆっくり対応し、一緒に楽しく話し合いながらお産や育児の準備を支援しています。

「助産師と医師、病棟が連携しているため安心できた！」とのお声を頂いています。

また、妊婦さんの運動療法として「マタニティヨガ」を実施しております。妊娠中の体重増加予防や体力維持、妊婦さん同士の交流・情報交換に役立っています。

今後もこのような助産師による取り組みを継続、発展させていき、健全な母子の育成に貢献していきたいと考えております。

担当者:助産師外来専従助産師
対象者:妊娠20週以降の正常妊娠の妊婦で希望者
日 時:毎週 月・水・金 一人30分
14～16時
完全予約制
場 所:産婦人科外来の診察室
内 容:一般妊婦健康審査

※28週、36週頃の健診で医師の診察・血液検査
※超音波検査は、コミュニケーションとして使用
※コストは通常の妊婦健診と同額

乳房外来、マタニティヨガ、
骨盤ケア等も対応しています。





電子カルテ導入

平成27年3月より、電子カルテシステムを導入いたしました。電子カルテ導入に伴い、受付から会計までの時間が短縮され、また、診療面では、患者さんの診療情報をすぐに確認することができ、よりスムーズな診療が可能となりました。

また、紹介状をお持ちの方には、極力お待たせすることのない患者サービスを行うため、全職員が一丸となり運用開始に向け取り組んでまいりました。

当院では、電子カルテシステムの活用により、今後も安全かつ安心な医療を提供してまいります。



診察受付機



地域とともに！

登録医紹介

当院の基本理念のである「地域とともに世界を視野に 信頼される最善の医療を」を行うための心強いパートナーとなる登録医の先生方を紹介します。『福岡腎臓内科クリニック』をご紹介します。

福岡腎臓内科クリニック

対象疾患：腎臓疾患

得意分野：透析・腎臓病全般

先生に
インタビュー

当院との地域連携について どのようにお考えですか？

当院は福岡赤十字病院のサテライト的な立場で医療の提供を実施しています。立地も近いことから高度な医療を必要とする患者さんなどはいつも快く受け入れてもらっています。永年の付き合いにも象徴されるように、この関係維持が重要であると考えています。

地域の皆さまにメッセージをお願いします。

健康診断などで腎臓系に異常があった場合はまずは当院にお気軽に受診ください。初期対応として適切な処置を速やかに行い、患者さんのライフスタイルに合った治療方法を相談しながら治療を実施します。

更にセカンドオピニオンも実施していますのでご相談がありましたらご連絡ください。

アピールポイント

透析と聞くと大変な病気と感じられる方も多いかと思いますが、当院で透析を受けながら通常生活を送っている患者さんの実体験をお聞きになることで不安の軽減も図れます。

特徴

主に慢性の透析患者さんで社会復帰した方の生活のサポートを行っています。更に周りの医療機関とも連携を図り、情報交換を行い技術の向上にも努めています。



福岡腎臓内科クリニック 院長 藤見 惺(ふじみさとる)



整然とした清潔感のある透析室(2階34床、3階15床整備)

基本情報

- ◎ 院長：藤見 惺(ふじみさとる)
- ◎ 住所：福岡市中央区渡辺通り4丁目6-20 星野ビル内
- ◎ TEL：092-761-4936
- ◎ 診療科目：腎臓内科
- ◎ 休診日：日曜日のみ(外来診察日は月・木曜日となっています)
- ◎ HP：<http://www.fukuoka-renal-clinic.jp>

